



楓の誉

R6.11.22(第8号)
文責：高田 幸伸

躍進賞を獲得しました。

〔菊池郡市中学校総合体育大会駅伝競走大会〕

十月十八日(金)、菊池郡市中学校総合体育大会駅伝競走大会が、晴天のもと、えがお健康スタジアム周回コースで実施されました。

午前中に行われた女子の部は、一区と最終五区が3km、二区と四区が2kmの計12km、午後に行われた男子の部は、全六区間3kmの計18kmで競いました。



女子の部では、一年生四名、三年生一名で懸命にタスキをつなぎ、八位となりました。一年生の頑張りアンカーを務めた三年生の爽やかな笑顔が印象に残りました。

男子の部では、一区からハイペースでレースが展開されていく中で、区間ごとに順位を上げ、五位でフィニッシュテープを切りました。

前の走者をしっかりと追いつき、あきらめずにタスキをつなぎ選手たちの姿に感動しました。閉会行事で表彰式が行われ、男女ともに躍進賞を獲得しました。日頃からの選手たちの努力はもちろん、そ

れを支えていただいた保護者や地域の皆様、そして毎日指導していただいた先生方に感謝いたします。

小中一貫教育研究発表会

〔PTA役員の皆様、ご協力ありがとうございました。〕

十月二十五日(金)、合志市教育委員会指定、合志市の森中学校区小中一貫教育研究発表会を実施しました。

合志市内の小中学校の教職員をはじめ、来賓の方々を合わせると四百名以上が本校に集まり実施することができました。

研究主題を「自他の存在を大切にし自ら考え 自ら行動する生徒の育成」学びの連続性を意識した教育活動を通して」と設定し、小学校入学から中学校卒業の九年間で①「支持的風土の醸成・学習環境の徹底」、②「教科で求められる力を意識した授業づくり」、③「育てたい資質・能力である「三つの力(やり抜く力・伝える力・協働する力)」の育成」という視点から研究を進め発表しました。

小中あわせて十一本の公開授業、授業研究会、その後、児童生徒・職員が各部署や委員会ごとに取組を発表しました。

児童生徒の授業や発表の様子を見て「子どもたちが伸



びやかに育っていますね。」と感想をいただきました。これからも合志楓の森小学校・中学校の特色を生かして、教育活動を推進してまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

「継承」未来に受け継ぐ楓の伝統

〔心が震える学習発表会でした。〕

十一月八日(金)、学習発表会を実施しました。

「継承」をテーマに「学習したことを、保護者や地域の皆様に伝えていくこと」が、楓の伝統を築くことにつながる。という思いが込められています。午前中の各学年からの発表では、一年生は水俣に関する学習で学んだこと、二年生



は、広島に投下された原子爆弾、その後の復興を通して平和学習で学んだこと、三年生は、ハンセン病問題に関する学習を通して、ハンセン病問題について、啓発を続けていくことの意味や「人として、どう生きていくのか、なかまとしてどうつながっていくのか。」について発表しました。午後からは、合唱コンクール、吹奏楽部の演奏があり、心に残る学習発表会となりました。平日にもかかわらず、ご来場いただきました保護者の皆様には心より感謝申し上げます。

※学校生活の様子や様々な情報は、本校HPに随時、掲載しています。



学校HPのQRコード